川越地区広報誌
五望の郷

第57号
令和２年
１月発行
発行・編集
川越まちづくり
協議会
(通算343号)

明けまして おめでとうございます

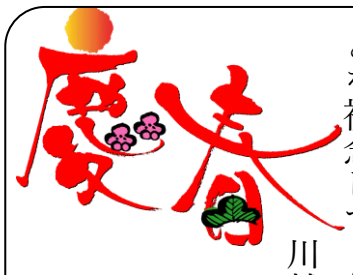
川越地区の皆様、お揃いでよいお正月をお迎えのことと存じます。

私たちの川越まちづくり協議会も発足以来5年になりますが、皆様方のつね日頃からのご協力を感謝いたしております。

さて、平成30年7月の豪雨以来、治水対策や避難所などについて江津市の方へ種々要望していましたが、昨年は5集落に避難所の新規指定があり、また年末には防災センターを兼ねた交流センターの建設についての市からの説明もありました。新しい年につきましては、念願の治水工事…未着工地区の堤防・嵩上げ…の早期着工について、粘り強く要望していきたいと思っています。

また、新年の行事も1月11日のとんどから各種の行事が始まりますが、今年も誰もが安心して暮らせる川越を目指して各種の事業・行事が行われる予定ですので、宜しくお願いします。

今年一年が皆様にとって良いお年になることを祈念して、年頭のご挨拶といたします。



川越まちづくり協議会
会長　中村征雄

第1回 健康教室

健康福祉部

１２月１０日（火）に、健康教室を川越交流センターで開催しました。天気は良かったのですが、底冷えのする中、１９名の参加を頂きました。今回は健康増進の内容を少し離れ、「地域で広げよう、助け合いの輪」とのメニューで講座を行いました。毎日の生活を楽しく過ごすには、まず健康が第一ですが、日常の困ったことや不安な事の解決には近所の人、更には地域全体協力が必要であり、「お互いさん」の精神で助け合うことが一番大切な事であると話にうなずきました。講師は桜江福祉会のケアマネージャー山崎さんであり、とても面白く、また分かりやすく講演をして頂きました。機会があれば、また受講したいと思います。

「川越地区復興まちづくり計画」住民説明会

12.17

川越地区体育館において、江津市役所総務課･都市計画課より上記説明会が行われ、地域住民約 80 名余りが参加しました。 昨年の西日本豪雨災害で川越と地域の拠点でもある交流センター(避難所)が浸水、甚大な被害をうけました。このことをうけ市は、田津谷川の堤防が未整備でもあり浸水に拍車がかかっている状況にあるという事から、堤防整備計画と調整を図りながらまちづくり及び地域活性の早期復興のため、復興まちづくり計画を策定したという内容でした。

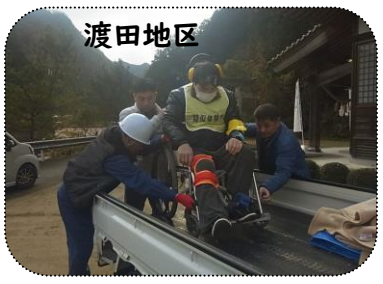
今後は、来年度より調査･測量･設計、解体･撤去、地盤をかさ上げしたのち、避難所兼地域交流施設の整備(進入路･広場･駐車場含む)を行い、計画では令和4年度に完成する見込みです。

避難行動訓練実施！

12.15

昨年に引き続き、今年も地域全体での防災訓練を決行しました。

今回も指導に地域防災ファシリテーター山﨑隆弘氏を迎え、①7自治会で新たに指定された避難所に避難する、②避難行動要援護者をどう避難所に搬送するか、この二点を重点に実施。各自治会で避難行動要援護者「なりきり役」（高齢者疑似体験器具装着）を1名選任し、避難者誘導班3名が自宅まで迎えに行き、避難所まで搬送をするという設定でした。どの自治会も搬送に時間を要し大変だったようですが、無事完了しました。訓練参加は全体で 225 名でした。こうした訓練が少しでも実践で役立つように、今後も継続していくことが必要だと感じました。



黄櫨匂威大鎧残闕

No.5

「黄櫨匂威大鎧残闕」と復元品（原物所蔵：甘南備寺、復元品所蔵：今井美術館）

※画像：桜江町文化財保護審議会委員 1987『桜江の文化財』桜江町教育委員会掲載画像を転載

甘南備寺の寺宝のうち、最も有名なのは国指定の重要文化財「黄櫨匂威大鎧残闕」（はじにおいおどしおおよろいざんけつ）です。この名称は、一見難解な漢字の羅列に見えますが、意味を理解すると、実は良く考え抜かれた名称であることがわかります。

「黄櫨（はじ）」はハゼノキ、つまり里山でよく見かける漆の木のことで、「匂（におい）」とは「ぼかし」のことで、色がグラデーションする様を表します。つまり「黄櫨匂」という三語で、この鎧の色合いが表現されています。実際、この鎧の色は、鮮やかな赤色から鉛丹色・飴色といった淡い色へと美しく変化しています。

また、「威（おどし）」とは鎧の構造を表す言葉で、小札（こざね、小さな鉄板と革板）が糸や革で上下左右に綴じ合わされる作りであることを示します。「大鎧」は、鎧の中で最も格式の高い種の様式名で、「残闕」は、一部が欠けて不完全なものという意味です。ただし、この鎧は胴部・肩部（大袖）・腰部（草摺、くさずり）・胸部（栴檀板、せんだんのいた）・兜の一部が良く残っており、これらのパーツ全体を見ると鎧の全貌が推定できます。専門研究者の見解では、胴部は鮮やかな赤色から飴色のグラデーション、肩・腰・頭部（大袖・草摺・兜）などは、黒漆を塗った小札が鮮やかな赤色の糸で綴じ合わされる構造であることから、黒地に赤が引き立つ色合いだったと考えられています。この鎧は平安時代末期の作と考えられていますが、多くのパーツがこれほどの美しい色合いで現在まで残っているというのは驚異的です。こうして考えると、「黄櫨匂威大鎧残闕」は地域のかけがえのない宝であり、私たちがぜひ後世に引き継ぎたい財産です。

寄稿　江津市教育委員会　伊藤　創総括主任

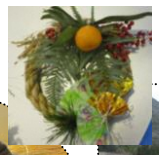
川越地区人口
(R1.11 現在)
男性 249 人(-1)
女性 285 人(±0)
計 534 人(-1)
世帯数 283(±0)
高齢化率
52.25%

今年も開催！
次世代へ伝承

しめ縄づくり

教育文化部
12.21

初めに子ども達に読書会から読み聞かせがあり、次に昨年初めて開催し好評でした「しめ縄づくり」を行いました。１月に行われる“とんど祭り”の祭壇とやぐらに飾られるしめ縄を次世代へ伝承するという目的で開催されています。今回も下大貫の青木さんご夫婦にご指導いただき、しめ飾り、クリスマスリース等の作製を体験しました。沢山の飾りの材料が準備されていて、どれを付けようか迷うほどでしたが、それぞれが時間内に上手につくりあげていました。 クリスマスとお正月には其々の家庭で飾られた事と思います。
参加者　大人１５名　子供　６名



世代間交流グラウンドゴルフ開催

参加者
子供　３名
大人 11 名

教育文化部
健康福祉部　11.25

雨天の為、室内ゲーム（ターゲットゲーム・輪投げ）に変更して行いました。それぞれ個人戦で点数うをつけ、ターゲットゲームも輪投げも ３ 回ずつの合計点で景品を選ぶ順を決めました。子供たちも滅多にできないゲームに興味津々楽しんでいました。大人の方も「子供の声を聴けないので参加して楽しかった」といわれる方もあり、世代間交流の目的を達成できたように思いました。ゲーム後は、渡田会館に移動し、読書会（むくどりのゆめ、消防自動車ジプタ）の読み聞かせを済ませおやつタイムにしました。
地域の皆様、雨の中ご参加下さり、ありがとうございました。

「小さな拠点づくり」事業説明会の開催

この度、江津市では、桜江５地区をモデルとして「小さな拠点づくり」事業を行うことになりました。
事業内容について、皆さんにご意見をお聞きしたいと思いますので、是非お越しください。

日時：令和２年１月19日（日）
10：00～11：00
会場：川越交流センター
（旧水の国）

お誘いあわせの上
お出かけください

お知らせ

とんど祭り

当日はお正月飾りをお持ちください。

日時：１月１１日（土）午前１０時～
場所：川越交流センター（旧小学校）
体育館及びグラウンド
今年度は、交流センター体育館（旧小学校）及びグラウンドで行います。

猪汁、お餅もあるよ

※前日の 1/10 は 9:00 より準備を行います。
地域の方で都合のつく方はご協力をお願いします。

みんなで学ぶ人権講座

教育文化部
12.14　16 名参加

令和元年度の上記講座が交流センターで行われました。江津市教育委員会 人権同和教育課 社会教育指導員 二又茂樹さんが講師に来られ、タイトル「恥ずかしいのはどっちだ　差別する側・される側」。人権活動グループ「人権テイクルート」の活動を紹介し、いじめ・差別のしくみや基本的な「考え方」について話されました。

日頃の何気ない取り方、言い方、考え方を改めて考える貴重な時間でした。

桜江町新春走り初め会開催

今年の健康づくりの第一歩として、大勢の仲間と一緒に自分のペースで走ってみませんか？　ゴール後には、参加者全員に温かい豚汁を用意しています。
受付は、当日会場で行います。
日時：令和２年１月４日（土）
受付：午前９：15
場所：江津市桜江Ｂ＆Ｇ海洋センター
対象：どなたでも参加ください
主催　江津市桜江体育協会
江津市桜江Ｂ＆Ｇ海洋センター

交流センター大掃除お礼

12 月 23 日のセンター大掃除には沢山の地域の方々にご協力いただき、お陰様でとても綺麗になり新年を迎えることが出来ました。
有難うございました。

お礼
江津市社会福祉協議会川越支会へご厚志を頂戴しました。

大石弘美　様（谷住郷）より
（故　松下鶴美　様）
故人のご冥福をお祈りすると共に厚くお礼申し上げます。

十二月の課題　頭・許す・音・そろそろ・降る・自由吟

頭撫で「よし」と言われて涙出す　尾原美和子
久しぶり笑顔頭が大慌て　原田ミツヨ
一杯の酒を許してちびり飲む　船津　重信
許したら私も楽になりました　山藤　照恵
仕方なく許し無口な父の酒　井上　松美
甘党の自分を許す虫がいる　高橋久美子
腕白のしぐさに負けてつい許す　左右田千代子
お互いに許し合っての旅路です　横田　純枝
軒先の干し柿揺する風の音　窪田キミエ
夕方の鐘の音聞いて手を合わす　中島　栄子
耳鳴りを快い音と受け入れる　小松　健治
柚子風呂に夫の長湯音を聞く　佐藤　泰子
独断でやればそろそろボロが出る　平田千恵子
御即位に日の丸掲げ祝令和　楸　清子
即位の儀姿勢正してテレビ見る　小笠原かおる
あなたより近所頼って生きてます　山崎ヤエコ
身の丈に生きて優しい風に逢う　高橋　麗子

一月の川柳句会のご案内

日時　一月　九日(木)
午前十時～
場所　川越交流センター(水の国)
《課題》嘘・大きい・東・ねずみ・受ける
（各　二句）

一月行事予定

お知らせ＊1 月がお休みの教室は、古文書・絵てがみ・手芸の会です。

1	2	4	5	6	8	9	10	11	17	19	23	25	27	30
水	木	土	日	月	水	木	金	土	金	日	木	土	月	木
元旦	江津市成人式　午前11時～ 江津市総合市民センター	走り初め会（Ｂ＆Ｇ海洋センター）	江津市消防出初式	交流センター　仕事始め	婦人会役員会　午後1時半～	川柳教室　午前10時～ パソコン教室　午後1時半～	とんど祭り準備　午前9時～ （旧小学校体育館及びグラウンド）	とんど祭り　午前10時～ （旧小学校体育館及びグラウンド）	大正琴の会　午前10時～	「小さな拠点づくり」事業説明会 午前10時～（川越交流センター） 桜江町剣道大会（Ｂ＆Ｇ海洋センター）	まめなくん体操　午前10時～ パソコン教室　午後1時半～	サタデースクール	絵画クラブ　午前10時～	いきいきスポーツ（ボールエクササイズ） 午前9時45分～